

投稿規定

●原稿の募集・採否

1. 原著論文・臨床症例報告・予報・Lettersなどの原稿を募集します。
2. 和文・欧文とも受け付けます。但し未発表のものに限ります。
3. 主著者は本学会会員で遅滞無く年会費を納入している者に限ります。
4. 原稿をEメール添付にて編集部 (jj-joint-diseases@imic.or.jp) までお送りください。
5. 以下の倫理規定に沿ったものとします。
 - ①患者を対象とした臨床試験に関しては、Helsinki 人権宣言に基づく施設倫理委員会ないしそれに準ずる機関の承認を得ていること。また、患者のプライバシー保護に関し、外科関連学会協議会の「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」(別紙) に準拠していること。
 - ②実験動物関係では、施設倫理委員会ないしそれに準ずる機関の承認を得ていること。
6. 論文の内容に影響を及ぼしうる資金提供、雇用関係、その他個人的な関係がある場合には、表紙にその内容を明示してください。
7. 原稿の採否は編集委員会で決定します。
採用原稿につきましては、編集委員会によって加除・訂正を求めることがあります。
8. 掲載は原則として原稿の採択順とします。但し、特急掲載も受け付けます。
9. 別紙の誓約書・著作権委譲承諾書およびチェックリスト (ホームページよりダウンロードも可) に記入の上、原稿と一緒にEメール添付にて編集部まで提出してください。
10. 他誌からの転載がある場合は、投稿前に著者の責任において転載許諾を取得し、原稿に出典を明記すること。
なお、許諾に要する費用は著者の実費負担とする。

●和文原稿の執筆要綱

本文 (文献含)・図表を含めて12,000字以内とし、図・表とも、1点を400字と換算してください。但し、症例報告は4,000字以内とします。本文はWordを利用し、フォントはMS明朝 (和文) およびTimes New Roman (英文) を使用してください。行間は1.5~2.0としてください。ページ数を記入してください。原稿はA4打ちで上下・左右には2.5 cm程度のmarginを付けてください。

1. 表紙 (第1-2頁)

- ・原稿は1頁目に表題、著者名、所属機関名、電話番号、連絡先住所およびEメールアドレス、掲載を希望する論文カテゴリー (原著論文・臨床症例報告など)、本文 (文献含) の枚数、図表・写真の数、およびキーワード (日本語で5個以内) を記入してください。
- ・2頁目に表題、掲載を希望する論文カテゴリー (原著論文・臨床症例報告など)、本文 (文献含) の枚数、図表・写真の数、およびキーワード (日本語で5個以内) を記入してください (2ページ目は査読用です)。

2. 和文抄録 (第3頁)

- ・3頁目に和文抄録をつけてください (550字程度)。
原則として、目的、方法、結果、考察とします。症例報告には抄録は不要です。

3. 本文 (第4頁以降)

- ・原稿は横書き、新かなづかいで平易に書き、学術用語は現在慣用のもの、数字は算用数字を用いてください。外来語は原語または片カナを、人名は原語を用いてください。
- ・はじめに：病因・病態の歴史的認識、従来のコンセンサス或は未解決事項、などのbackgroundを踏まえて、当該研究をどの様にデザインしたか、何を明らかにしたいか、を簡潔に記入してください。
- ・方法：対象 (および対照)、年齢分布、setting (研究が行われた施設・機関)、informed consent、機関内倫理委員会審査、等を明記してください。データ収集の記載では図を利用して読者により分かり易いものに仕立ててください。また統計は専門家のアドバイスに拠る方が望ましく、使用した統計ソフト・パソコンを明記してください。特殊な器械や試薬、顕微鏡等は機種名、製造元 (販売元)、都市名、国名を明記、薬品は化学名を使用してください。
- ・結果：病理組織像は染色名や倍率、電顕はscale barを入れてください。また図、表もresultsと同じ扱いになりますので、resultsのlegendsは本文中のテキストでの重複記載とならないように注意してください。
- ・考察：概ね3~4頁を目処に簡潔に記載してください。論点を整理して理論的にdiscussionを進めることに留意してください。また当該研究で読者に伝えたいメッセージはその根拠となる事実や実験結果、検討結

果から科学的に帰納できる内容としてください。

- ・謝辞：科研費や産学研究費，受託研究費の番号等を記入してください。

4. 図表

- ・図表は，そのまま版下に出すことができる品質のものとしします。
- ・図，写真は原則として白黒としてください。カラー印刷は別費用を請求いたします。
- ・図表にはタイトルおよび説明 (Legends) を付けてください。
- ・図のタイトルは図の下につけ，中の略語は Legends に含めてください。Legends は，図の番号にそって独立した頁に記入してください。
- ・表のタイトルは表の上に付けてください (Legends は不要です)。表中の略語は表の下に附記してください。
- ・学会発表のスライドをそのまま図表として使用することは避けてください。
- ・病理標本写真は原則としてスケールバーを入れてください。どうしてもつけられない場合は original magnification として倍率を記入してください。
- ・単位・符号は CGS 単位とし m, cm, cm², Å, m, kg, mg, msec, 秒, 分, 時等を用いてください。

5. 利益相反

- ・原稿内に論じられている主題または資料について利益相反の有無を明記してください。
- ・利益相反がある場合には，該当著者名，該当事項，関係する企業・団体名を明記してください。
該当事項：報酬，株式の保有，特許権使用料，研究費・助成金，日当，原稿料，寄附講座，旅費・贈答品など
- ・利益相反の書き方
[利益相反ありの場合] 利益相反：該当著者名 (該当事項：企業・団体名)
[利益相反なしの場合] 利益相反：なし

6. 文献

- ・文献の記載順序は引用順，同一著者の場合は発表順としてください。
- ・本文中の引用箇所には肩番号 (右肩に 1, 2, 3) を付して照合してください。
- ・文献の書き方
(1) [雑誌] 著者名：表題，誌名，発行年；巻数：始頁-終頁。
(2) [単行本] 著者名：表題，編者名，書名，発行地 (外国の場合のみ)：発行所，発行年；始頁-終頁。
- ・共著者が多数の場合は 3 名まで連記し (姓を先に)，あとは“他”“et al”を付してください。
- ・発行所が複数の場合，最初の発行地または本社のある所を採ります。
- ・外国雑誌の略称は Index Medicus に従ってください。
- ・30 個以内を厳選して記入してください。

[記載例]

- 雑誌 1) Tokuhara Y, Kadoya Y, Kanekasu K, et al: Evaluation of the flexion gap by axial radiography of the distal femur. J Bone Joint Surg. 2006; 88: 1327-1330.
2) 官野卓郎, 桑原 茂, 田中秀之: RA 頸椎病変に対する外科的治療の適応と成績. 整形外科. 1982; 33: 177-182.
- 単行本 3) Insall JN: The total condylar prosthesis. Savastanc AA, ed. Total Knee Replacement. New York: Appleton-Century-Croft, 1980; 83-105.
4) 信原克哉: 肩の人工関節について. 七川欽次編. リウマチ病 V. 永井書店, 1979; 229-245.

●英文原稿の執筆要綱

本文は Word を利用し，フォントは Times New Roman で 11~12pt を使用してください。行間は 1.5~2.0 としてください。ページ数を記入してください。原稿は A4 打ちで上下・左右には 2.5 cm 程度の margin を付けてください。タイプは全て“left alignment”で打つことを望みます。

1. タイトルページ (第 1-2 頁)

- ・1 頁目に，英文表題，著者名，所属機関名，corresponding author の氏名および所属機関の住所・電話番号，E メールアドレス，掲載を希望する論文カテゴリー (原著論文・臨床症例報告など)，本文 (文献含) の枚数，図表・写真の数，およびキーワード (5 個以内) を記入してください。キーワードは Index Medicus に準拠したものを原則とします。
- ・2 頁目に英文表題，掲載を希望する論文カテゴリー (原著論文・臨床症例報告など)，本文 (文献含) の枚数，図表・写真の数，およびキーワード (5 個以内) を記入してください (2 ページ目は査読用です)。

2. 要 約 (第3頁)

- ・概ね 800~1000 words を目安として, background, design, methods, results, conclusion を簡潔にまとめてください。症例報告はこの限りではありません。
- ・略語の使用は最小限にとどめ Index Medicus に掲載されているものに準拠してください。但し本邦でほぼ一般的に使用されている用語, 例えば rotational acetabular osteotomy (RAO), subaxial subluxation (SAS), destructive spondylarthropathy (DSA) などそのまま使用して構いません。略語の記載は “first appearance, first abbreviation” が標準です。

3. テキスト (第4頁以降)

- ・ **Introduction** : 和文原稿の「はじめに」に準じます。
- ・ **Methods** : 和文原稿の「方法」に準じます。
- ・ **Results** : 和文原稿の「結果」に準じます。
- ・ **Discussion** : 和文原稿の「考察」に準じます。
- ・ **Acknowledgement** : 和文原稿の「謝辞」に準じます。

4. Tables and Figures

書式および画質については和文原稿に準じます。

5. Conflict of Interest

内容, 書式は和文原稿に準じます (英語で記入すること)。

6. References

30 個以内を厳選して記入してください。書式は和文原稿に準じます (全て英語で記入すること)。

7. その他

英文原稿は専門の業者或は適切と思われる外国人医師 (MD) の native check (English editing) を必ず受けてください。

● **校 正** 著者校正は原則として 1 回行います。

特に再校正をご希望の場合には, 要著者再校正と朱書してください。

● **掲載料** 原則として無料とします。但し, 特急掲載の場合, 審査料金は 50,000 円 (税別), カラー印刷については実質負担とします。投稿後, 論文を取り下げた場合, または不採択となった場合も, 特急掲載審査料金は返還いたしません。

● **別 刷** 30 部までは無料, 31 部以上は 1 部 250 円 (税別) となります (いずれの場合も送料は着払い)。

● **編集部** 〒160-0016 東京都新宿区信濃町 35 番地 信濃町煉瓦館 2 階
 一般財団法人 国際医学情報センター 医薬情報部内
 日本関節病学会誌 編集部
 TEL. 03-5361-7089 FAX. 03-3351-3116
 E メール: jj-joint-diseases@imic.or.jp

H16 年 5 月改訂

H16 年 10 月改訂

H18 年 5 月改訂

H18 年 11 月改訂

H19 年 7 月改訂

H19 年 11 月改訂

H20 年 7 月改訂

H20 年 9 月改訂

H21 年 5 月改訂

H22 年 5 月改訂

H24 年 5 月改訂

H24 年 11 月改訂

H25 年 7 月改訂

H25 年 11 月改訂

H28 年 3 月改訂

H28 年 7 月改訂

R1 年 7 月改訂

日本関節病学会誌に掲載後の論文・講演原稿・抄録の著作権は
日本関節病学会に帰属するものとします。